

小学生以下の部 金賞 ★大賞★

尾池 ひかり さん 7歳 (茨城県)

わたしはせんそうをしらない。

おかあさんもしらない。

おばあちゃんもしらない。

でも、ひいばあちゃんはしっている。

えきでへいたいさんを見おくれたかえり、ひこうきがとんできて

「きじゅうそうしゃ」でやられそうになったって。

はしってはしってはしってようやくにげたって。

ひいばあちゃんがいきたから

おばあちゃんがうまれ、

おかあさんがうまれ、

そしてわたしがうまれた

へいわをまもるけんぽう

いのちをつなぐけんぽう

わたしがおおきくなっても

このままのけんぽうであること

それがわたしのねがい

小学生以下の部 銀賞

熊谷 悠 さん 8歳 (東京都)

「ぼくは今日も敵をたおす」

テレビの中の女の子がぼくを見てる  
こわれたお家の前でぼくを見てる

ママはくらいニュースはいやだと言って  
リモコンのボタンをおした

ぼくはゲームのスタートボタンをおした  
ぼくはいっぱいてきをたおした

あの女の子は三年生ぐらい？  
こわれたお家の前でなかないで  
ただじっとぼくを見てる

パパは日本はだいじょうぶだから  
せんそうはできないんだからと言う

テレビの中のこわれた町  
テレビの中の女の子

でも、ぼくたちの国にはけんぽうがあるから  
ぼくたちの国には9条があるから  
ぼくたちの国にはじゅうはないから

ぼくのお家はこわれない  
ぼくはゲームでてきをたおす

**小学生以下の部 銅賞**

**遠藤 ソン 詩羽 さん 6歳 (東京都)**

ぼくは本を100冊読みたい

ぼくは貝がらを一おくあつめたい

ぼくはお菓子をたべたい

ぼくはりょうこうにいきたい

ぼくはくるまにのりたいた

ぼくはお風呂にとびこみたくない

ぼくは友だちとあそびたくない

ぼくはおるすばんしたくない

ぼくはまいごになりたくない

ぼくはどくきのこはたべたくない

そうやってぼくはずーっといきていく

小学生以下の部 入選

人見 咲菜 さん 6歳 (神奈川県)

「けんぼうさん」

みんなをまもってくれた  
けんぼうさん ありがとう  
ありがとう

けんぼうさんを かえないで  
だってへいわでいたいから  
みんなじゆうでいたいから

うまれてきて よかったよ  
いっぱいともだち できたから  
おいしいもの たべられるから

けんぼうさん ありがとう  
ずっとずっと  
まもってね

## 小学生以下の部 入選

矢野 綾 さん 10歳 (東京都)

「差別をしない」

### 第十四条

「法の下での平等」

それはすごく大事だと思う

おとなでも こどもでも

差別はだめだ

でも 学校の友達が

差別をしているのを

知っている

わたしはもう差別はしない

おとなになってもしない